



TAISEI
JUNIOR-SENIOR
HIGH SCHOOL

T A I S E I

泰星

泰星学園
同窓会会報

第7号 (2001.6月)

発行元 泰星学園同窓会事務局

〒810-0032 福岡市中央区輝国1丁目10-10

TEL (092) 712-7181(代)

FAX (092) 716-5036

印刷 (株)コスモ総合印刷



目次

- 会長あいさつ
- 校長あいさつ
- 同窓会活動報告
- 泰星紀行
- 寄附状況
- 泰星学園は今・・・
- 事務局より
- 同窓会総会案内

会長挨拶



同窓会会長
松尾 秀夫

会員の皆さん、新世紀「二十一世紀」に入り、まことにおめでとうございます。

前世紀、四半期は日本に於いても激動の時代でありました。改革・合理化が叫ばれても何かしら先送りの状況で、混迷の世相を生み出し、日本では常識と思われても、世界では非常識扱いをされる状態であり、生活水準を視点に見ると自由資本主義社会でなく自由社会主義の国であると酷評されております。

明けて二〇〇二年、この暗い世相を振り払う男が我々の中「同窓会員」から出て来ました。

その人は「このままでいいのですか、力の限り尽くします」とのタイトルで民主党福岡県参議院選挙区第一総支部代表の岩本つかさ君(三十六歳)です。

彼は、昭和三十九年七月二十一日福岡市に生まれ、泰星高校を卒

業した私達の仲間です。しかもこの福岡の地元から選挙に打って出ます。同窓会としても全面的にバックアップしたいと考えています。

どうか同窓会の皆様にも、ご支援たまわりますよう節にお願ひ致します。

実は彼の地元としての後援会作りの話が来て、やはり出身校の同窓会のバックアップが最適であるという事になり、いろいろ検討の結果、大串副会長が後援会の会長に就任しました。

そうゆうことで、再度皆様方にご協力の程よろしくお願ひいたします。

学園の方も二十一世紀にふさわしい移動がありました。

新しく理事長兼学校長として、曾根先生、並びに水谷教頭先生が就任されました。

先日懇談会を開き、学園の発展と同窓会の皆様方におかれまして、どうかこれからも泰星学園並びに同窓会の発展にご協力たまわりますようお願い致します。

校長挨拶



泰星学園理事長・校長
曾根 忠明

十三年ぶりに福岡に戻り泰星でお世話になることになりました。同窓会の皆様にも何かとお話になることと思いますが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

世の中の移り変わりがだんだんに激しくなっております。泰星もずいぶん変わったであろうといささか不安を抱いて戻って参りましたが、意外に以前と変わっていない部分があるのにほっとしております。変わっていないのを喜ぶべきか、心配すべきかはもう少し見なければわかりませんが、教育の場があまりにも時代の流れに流されるといふのは考えものですから、動かない部分があるということ自体はあつて当然だろうと思ひます。

問題は、何を残して何を变えるかということ。枝葉末節にこだわり、根幹が揺れ動くのに無頓着というのでは、存立そのものが危ぶまれることになるでしょう。

さいわい、創立以来受け継がれた精神の部分については、いささかも揺るぐことはないと思ひます。要は、その精神をどのような形で具体化するかということでありましょう。これについては、時代の必要としているものは何かを注意深く見

なければなりません。

世の中の移り変わりの激しさについては、社会の荒波にもまれていらつしやる同窓の皆様方のほうが遥かにお詳しいのではないかと思います。学校現場がより広く社会に目を開くため、学校現場に皆様のご経験を伝えていただき、生かしていただける機会を持つことが出来ればと念じております。

現代は知識よりも知恵が重視される時代へと移りつつあります。阪神淡路大震災の時に避難所で活躍された方々が、「現場で役に立ったのは、知識ではなく知恵であつた」と語っておられました。これからはふたたび、せつかくの知識を生かすため、知恵を働かせることが重視されるようになることでしょう。

知恵は体験を通してはじめて身につくものです。幼年時代にいろんなことを肌で覚える機会の減っております今日、その足りなかつた部分を学校で補うことを考えなければ、子どもたちが自立した大人に成長することはできません。

泰星の生徒たちに、知識だけではなく知恵をも身につけさせることが出来ればと願っております。

同窓諸先輩の中に、後輩のため、こんなことが出来るが、とか、このような機会を提供しても良いかという方がおられましたら、お教えいただければ幸いです。

「平成12年度同窓会」を開く

平成十二年七月八日(土)午後六時より博多パークホテルにて、本年度担当幹事 第三期、四二期、五二期生の企画、運営によって開催されました。

まず、松尾同窓会会長の挨拶で始まり、「本年度は九州・沖縄サミットin「福岡蔵相会会」と同じ日に重なり、何かのめぐり合わせを感じます。また、三年目に入った学園整備に伴う募金活動は現時点で三六〇万円程度しか集まっています。昨今の厳しい経済状況ではございますが、何卒引き続きご協力をお願いいたします」と挨拶された。

続いて、梶山学校長の挨拶があり「学園の大規模改修工事も皆様のご協力で順調に進んでいます、引き続きご無理なお願いしませんが」と挨拶されました。議事に移り、議長には矢野眞治氏(高五回卒)を選出し、平成十二年度 事業報告、決算報告、監査報告、平成十二年度 事業計画、予算報告、を全員一致で承認された。引き続き役員改選に移り会長に松尾英生(再任、高六期)副会長に田中文男(再任、中六期)大串安弘(再任、高六期)島田征児(再任、高十一期)八尋良久(新任、高十一期)川村浩之(再任、高三三期)監事に増崎三則(再任、二期)を選任した。記念写真、懇親会にうつり、松尾会長の乾杯の発声で賑やかに始まった。副会長に新任された八尋教頭より来賓の先生方々の紹介があり、上野先生、和田先生、高山先生、安永先生、それぞれにご挨拶をいただいた。同窓

生各位より豪華賞品の寄贈があり、ビンゴゲームが盛り上がった。

最後に全員肩を組み校歌の大合唱で盛會裡に閉会した。

平成十三年度総会は、平成十三年七月七日(土)午後六時より博多パークホテルにて開催致します。お誘い合わせのうえ、多数のご参加をお願い致します。



東京支部総会のご案内

泰星学園同窓会東京支部の第五回総会を開催します。毎年二十三名の出席で楽しく行なっています。毎年本部より先生が来られ、昔の思い出などを話されています。是非出席をお願い致します。

- ・期日 平成十三年九月八日(土)
- ・会場 十七時「ふくおか会館」
地下鉄半蔵門線半蔵門下車
住所 千代田区麹町一十二
TEL03-3265-3171
- ・総会 十七時〜十九時
- ・会費 社会人 10,000円
学生 3,000円
- ・(1,000円学生援助の寄付)
- ・十三年卒の学生 1,000円

★出席希望の方は御連絡下さい。

- ・事務局(福岡県人会登録済)
- 横浜市中区長者町五十七五十一
- スクエア長者原 三三二号
- オーアイシステム(株)内 大場
- TEL 〇四五二四三〇五一〇
- FAX 〇四五二四三〇六〇三
- メール ois@bcige.ocn.ne.jp

福岡県人会の各校の東京同窓会にも登録して、活動を始めるようにしています。



水谷繁夫

歌う教頭
=九州入り編=

とであった。

手短かに電話口で現在の心境を伝えると、「そーねー、だったら泰星に來んねー。いま寮の舎監がいなくて困ってるんよ。ワシと一緒に学校やらんねー、手伝ってくれんねー」いくら教師になりたいといっても九州は遠過ぎると迷ったが、今もそうであるが、頼まれたら「ノー」と云えない質であり、これも因縁、神様のご計画であろうとあっさり九州行きを決心したのである。もともと親、兄弟、友人達にとっては、まるで今生の別れでもあるかのように大騒ぎであったが。

「しかし暑いねー」雪国育ちの女房は返事をする元氣もない。モスグリーンの愛車ジェミニは東京からの長旅でいささかオーバーヒート気味、おまけにエアコンが装備していないものだから堪ったものではない。いくら南国とはいえ、こりゃ砂漠だ。正直エライ所に來たなど思った。昭和五十三年の六月、福岡は記録的な猛暑に襲われ、深刻な水不足に陥っていたのである。後日ニュースを聞いた東京の連中は「ビール瓶に水を詰めて送ってやろうか」などと本気で心配してくれたものだった。

和臼を抜け、九産大あたりにさしかかると、視界が開け福岡市が一望できた。「大都会じゃねーか」東京人の私にとっては東京以外は田舎で、百万都市であろうがべんべん草が生えている田舎程度にしか考えていなかったのだ。

ある。後に私を訪ねてきた兄弟、友人

達は福岡に空港があったり、デパートがあることですら驚きであり、九大が私立で、福大が国立と平然と思っていたし、親父にいたっては、「伯父さん、僕、福岡に來ているんですが、繁ちゃん」の従兄弟からの電話に「違うよ繁夫のやつは博多だよ」と答える程度にしか関心がなかったのである。

市街電車で物珍しく目をやりながら練堀町を曲がり桜坂が上がった。いよいよザビエル寮だ。

寮には山頭神父の弟夫婦がやはり舎監として住み込まれていた。お二人の出迎えを受け寮の玄関から招き入れられると、壁の黒板が目についた。「歓迎。水谷繁夫先生。ようこそいらっしやいました。寮生一同」懐かしい山頭神父の丸文字が目に入った。

「…先生かー……」
「嫌になったら帰って来いよ！」との親父の言葉に反し、もう二十三年にもなる。最近ようやく田舎者になれたような気がする。

「オーイ繁夫君、元氣ネッ」昭和五十三年新春、電話口から懐かしい声が響いた。紛れもない山頭神父の声であった。

山頭神父はローマで勉強された後、帰国し東京の碑文谷教会の主任司祭として赴任して來られた。

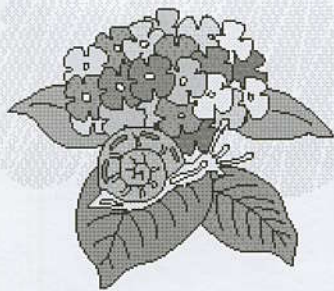
我が家は碑文谷教会創立時よりの信者であり、我々兄弟は教会の青年会が主な生活の場であったために、山頭神父とは否応なく親しくお付き合いするようになった。

神父様は体に似合わず寂しがり屋であるうえ、修道院のシャワーでは満足できなかったのであろうか、ちよくちよく我が家に来ては風呂に入り夕飯まで食って帰って行かれた。

私の就職先も神父様がお世話してくださったのだが、それを最後に暫くし

てからサレジオ会を離れ、単身九州に赴任された。それ以来音信が途絶えていたのである。もともと、あの体つきと、あの風貌である、ニュースがまったたく入らなかつた訳ではなかつた。一度は、福岡に在住の父の知人より「私の住んでる近くに学校があるのですが、その校長がラサールから來たとかいいう神父で、福岡にラサールが出來るといいうことで結構評判になつていゝんですよ。…校長は山頭云々とか云う神父さん」といったニュースが入ったときなどは「原太郎さん、元氣にやつてんだー」と家族で大いに喜んだものであった。

その頃の私は結婚し、ある大手の製作所に設計屋として勤務していたが、一生の仕事としては満足せず、教師の道を歩むべく準備をしていた矢先のこ



御寄付ありがとうございました

～校舎、グラウンドの新築及び改修工事の寄付金～

3ヶ年間合計 6,130,047円

入金日順、敬称略(単位:円)

平成12年度分

卒業生氏名	卒業期	入金額
新島 三行	33	100,000
福井 宗陽	中48	10,000
有田 憲正	32	10,000
大内田 義雄	9	10,000
安藤 康伸	31	10,000
栗田口 正次	18	10,000
野村 信介	34	10,000
田淵 晶也	48	10,000
大場 優	17	50,000
小野 匡彦	49	10,000
原田 大輔	51	50,000
王丸 陽光	47	10,000
王丸 泰成	50	10,000
福岡 竜馬	45	10,000
二橋 広樹	38	30,000
柳田 宗成	50	20,000
三宅 秀明	51	10,000
長崎 浩一	34	30,000
吉田 祥一	29	10,000
江田 慶太郎	48	10,000
岡本 卓也	44	10,000
松岡 賢	49	10,000
樋口 崇	42	10,000
樋口 学	42	10,000
一木 克之	42	10,000
冨塚 恭順	4	30,000
長柄 仁	48	10,000
安川 英輔	44	10,000
大庭 雄介	51	50,000
新居 淳一	24	10,000
真子 圭輔	51	20,000
井上 昌宏	44	10,000
吉田 典弘	37	10,000
西川 隆史	51	10,000
田浦 康明	48	30,000
藤原 友和	48	10,000
古庄 正樹	48	20,000
岡本 正純	27	100,000
木下 陽介	30	10,000
松尾 秀生	新中5	100,000
山川 勲	9	10,000
東 義治	31	10,000
吉田 憲正	33	5,000
山元 眞	23	20,000
長田 和孝	33	5,000
野入 修	31	10,000
葉 勝億	47	50,000

卒業生氏名	卒業期	入金額
花岡 一誠	41	10,000
大賀 保範	51	10,000
吉田 耕平	44	10,000
七田 哲	7	10,000
伴野 晶	51	48,900
有岡 竜則	50	50,000
力久 定之	47	10,000
江副 正一	新中5	25,000
池田 俊治	6	25,000
波多江 昌弘	6	25,000
山下 謙二	6	25,000
源元 洋樹	新中12	10,000
志佐 幾範	18	10,000
櫻井 尚明	29	10,000
篠原 隆義	新中5	100,000
木村 督	50	10,000
茂地 圭一	50	10,000
牛島 茂	41	10,000
牛島 誠	43	10,000
天本 弘毅	44	20,000
天本 周一	48	20,000
田村 志朗	47	10,000
柿本 昌士	28	10,000
市來 敏光	46	20,000
重松 陽介	45	10,000
白鳥 拓	45	10,000
川村 浩之	23	50,000
大瀬 良昇	新中6	20,000
田中 智也	28	10,000
江口 彰浩	39	10,000
穴山 亨	39	10,000
西尾 重行	新中3	10,000
石井 大一	43	10,000
田中 盛雄	新中2	5,000
久保 隆一	34	10,000
安河内 弘	45	10,000
安河内 進	42	10,000
柴田 義行	40	10,000
秋山 昌毅	41	30,000
中村 陽一	48	10,000
西 貞義	5	5,000
渡辺 久能	16	10,000
木下 顕伸	32	10,000
曾田 紀一	11	10,000
田中 亮悠	48	10,000
白壁 勝直	42	50,000
田原 仁	48	20,000

卒業生氏名	卒業期	入金額
畠山 春秋	旧中9	10,000
岩佐 勉	46	10,000
岩佐 祐一	44	10,000
飯田 大輔	47	10,000
齋田 巖	35	10,000
外山 敬一	39	10,000
福本 啓	37	5,000
牧山 田一	3	5,000
原口 辰徳	22	10,000
上山 孝治	38	10,000
頭島 梅吉	旧中9	5,000
菊池 篤志	39	10,000
森岡 博	4	10,000
中島 慎介	45	10,000
波多江 教雄	46	10,000
彌永 郡利	37	5,000
森田 裕之	33	30,000
三角 和之	44	5,000
三角 知巳	45	5,000
石塚 浩志	25	10,000
横溝 雄一郎	47	10,000
川口 貴裕	42	10,000
船越 禎広	44	10,000
井尾 智範	46	10,000
平田 寛	10	10,000
俵 維智央	35	10,000
岡本 辰哉	46	10,000
大野 隆	20	10,000
中西 英貴	10	10,000
宮原 昌太	44	20,000
岩本 登	10	10,000
御厨 智史	34	10,000
井上 聡	33	10,000
井上 忠光	30	10,000
隈崎 健二	40	10,000
隈崎 明百	37	10,000
田中 晃	31	20,000
山口 次郎	40	10,000
有馬 信茂	旧中1	50,000
中村 和洋	40	20,000
秋永 和彦	46	10,000
糸永 淳哉	42	10,000
柴田 正勝	新中3	10,000
口石 輝雄	37	10,000
村方 健治	49	30,000
田中文 男	新中6	30,000
竹田 奉正	11	50,000
合計		2,458,900

泰星学園は今

クラブ活動報告

泰星ブラスオーケストラ
定期演奏会を終えて

四月三〇日午後三時、僕たち五三期生にとつて、最後の定期演奏会が始まりました。毎年、オーピングの曲となる校歌は、部長が指揮を振ります。今年は僕の役目でした。僕は普段あまり緊張しないのですが、緞帳が上がると、舞台袖から指揮台を目指して歩く瞬間は、さすがに緊張しました。しかし、正面を向くと、ほぼ満席の観客席の方から、「おーい」という声がかえり、心の緊張を少し減らしてほぐしてくれました。

それから、気持ちよく校歌の指揮を終え、原田先生にバトンタッチし、皆さん体育祭でおなじみの、「エル・カピタン」。幻想的な曲「カヴァレリア・ルスティカーナ」。そして、僕が今日の演奏会で一番好きな曲「エルザの大聖堂への行列」。威厳性溢れる「ニルンベルクのマイスタージンガー」。どの曲も音で表現するのが難しく、ミスが目立つ曲ばかりだったので、皆良い緊張感を持って、原田先生の指揮についていきました。

思い返してみると原田先生は二ヶ月前に、前任の林先生の後を引き継いで、本校に来られました。

本当に、この時は、何もかもが突然だったので混乱してはかりました。音楽室大改造をはじめ、部活が始まる前の十五分間清掃。他にも挨拶や服装、物品管理など、改めて考えていくことがたくさんありました。初めのうちは僕を含め、皆なれない様子で、不満をぶつけたりする部員もいました。しかし、それは、徐々に、僕たちの音楽に対する姿勢を変えていきました。僕自身も音楽が急に楽しくなつて、笑っていたのを思い出します。こうして、たった二ヶ月という期間で、定演に向けて二部の四曲を仕上げていきました。続いて二部です。二部は始めから終わりまでノリの良い曲が続きました。知っている人も多いと思ひ、グレン・ミラーの「イン・ザ・ムード」などのビッグバンドジャズの他に「スタンド・バイ・ミー」「バック・トゥ・ザ・フューチャー」などの映画の主題曲や、「ピートルズ・メドレー」やエリック・クラプトンとB・B・キングのブルース曲「カム・レイン・オア・カム・シャイン」なども演奏しました。この二部は一部と違い、ポップ色が強かったので、聴きに来て頂いた方々にも聴きやすかったと好評でした。また、二部はソロやスタンドプレイが多かったので、皆思う存分、自分でアレンジしたソロ曲で、自分をアピールしていました。その姿は、本当に音を楽しんでいるようでした。僕自身も、先ほど紹介した「カム・レイン・オア・カム・シャイン」で、ボーカルの

パートをソロで演奏したのですが、練習で壁や、黒板を前にして演奏するのと、大勢の観客の前で演奏するのは気持ちの高まり様が違い、かなり曲に入り込んで演奏できました。こういった状況で演奏できたことが、今ではとても嬉しく思います。それから、アンコールの「G線上のアリア」「ヒーターガン」を終え、盛大な拍手の中、僕たち五三期にとつて最後でもある第十四回定期演奏会は終わりました。今こうしてペンを握って文章を書いていると、様々なことが思い出されます。中二で入部して、先輩達と初めて仲良くなった夏の旅行。緊張して訳が分からなくなった初めての定期演奏会。初めて後輩に先輩と呼ばれた時の事。須藤先生による最後の定期演奏会。林先生の下、マネージャーとして働いた高の苦難続きの一年間。選挙で新部長に指名されたときのこと。部長としてやってきた根性の一年間。このブラス部にいた時間は、何もかもが新鮮で、楽しく、毎日笑っていました。ブラス部から学んだことは、これまでの学校生活をとっても楽しくしてくれました。有意義なものとしてくれるに違いありません。最後になりましたが、定期演奏会を聴きに来ていただいた方々、そしてこれまでお世話になった本当にたくさんの方々、心から感謝したいと思います。(中宮)

夢のあと

●高校野球部
一、練習試合

- 二・一八 久附設二〇泰星
- 久附設〇一四泰星
- 三・一四 福大大濠六〇泰星
- 福大大濠三三四泰星
- 三・一八 明治学園二一二泰星
- 日新館〇一二泰星
- 四・二二 朝倉東一〇泰星
- 朝倉東二一六泰星
- 五・四 西日本記録会四

●中学卓球部

- 福岡地区新人大会
- 団体戦
- 三・二七 泰星一
- 三西福岡

●陸上部

- 西日本記録会四
- 一四、一五

●公式戦

- 第一七回九州高等学校軟式野球大会福岡県大会
- 三・二七 二回戦 鶴田 13'3
- 福大大濠三三四泰星 四〇〇M
- 三・二九 準決勝 春岡 61'67
- 直方五二三泰星

●高校バスケット部

- 九州大会予選
- 一回戦 対糸島高校 七〇一六九
- 六月十五日に引き

●高校剣道部
選会

- 県大会中部支部予選会
- 団体 一回戦敗退 (一勝四敗)
- 個人 毛利 三回戦敗退 (延長三回)
- 他三人一回戦敗退 (善戦するも)

●中学卓球部

- 福岡地区新人大会
- 団体戦
- 三・二七 泰星一
- 三西福岡

●陸上部

- 西日本記録会四
- 一四、一五

●公式戦

- 第一七回九州高等学校軟式野球大会福岡県大会
- 三・二七 二回戦 鶴田 13'3
- 福大大濠三三四泰星 四〇〇M
- 三・二九 準決勝 春岡 61'67
- 直方五二三泰星

●高校バスケット部

- 九州大会予選
- 一回戦 対糸島高校 七〇一六九
- 六月十五日に引き

次期生徒会
メンバー決定

継がれる次期生徒会執行部のメンバーが決定した。生徒会会長は鐘ヶ江亮太、副会長は古川裕基、書記は島田顕弘、会計は末次進一郎である。

そして、各委員会の委員長として図書委員長の木村裕策、体育委員長の北野裕韻、文化委員長の後藤雄一、広報委員長の森田康雅がこの手助けをしていく。



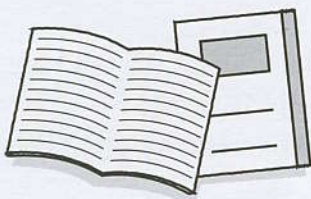
泰星高等学校2001年度大学入試合格者一覧

[国公立大学]

大学名	浪人	現役	合格
(国立大学)			
東京大学	4	3	7
東北大学	2		2
北見工業大学	1		1
東京外国語大学	1		1
東京工業大学	1		1
東京農工大学		2	2
一橋大学	2	1	3
横浜国立大学	2		2
新潟大学	1		1
滋賀大学	1		1
京都大学	1	1	2
大阪大学	1		1
広島大学	1	2	3
山口大学		2	2
九州大学	6	14	20
〃 (うち医学部)	(1)		(1)
九州工業大学		3	3
福岡教育大学		1	1
佐賀大学	1	4	5
熊本大学	1	2	3
長崎大学	4	3	7
大分医科大学	1		1
宮崎医科大学		1	1
鹿児島大学	1		1
琉球大学	1		1
国立大学 計	33	39	72
(公立大学)			
東京都立大学		2	2
都留文化大学		1	1
下関市立大学		1	1
北九州市立大学		1	1
公立大学 計	0	5	5
産業医科大学	2	1	3
国公立大学 計	35	45	80

[文部省所轄外の大学校]

大学名	浪人	現役	合格
防衛医科大学校		1	1
防衛大学校	1	1	2
大学校 総計	1	2	3



[国公立大学]

大学名	浪人	現役	合格
早稲田大学	20	14	34
慶応義塾大学	16	19	35
上智大学	3	3	6
明治大学	3	2	5
法政大学	2		2
立教大学	4		4
中央大学	7	2	9
青山学院大学	4	4	8
東京理科大学	5	4	9
芝浦工業大学		4	4
専修大学		1	1
国際基督教大学	1		1
國学院大学	1	1	2
日本大学	3	5	8
明治学院大学		1	1
麗澤大学	3		3
学習院大学	1		1
工学院大学		3	3
大東文化大学	1		1
帝京大学医学部		1	1
東京医科大学	1		1
東京農業大学	3		3
東京薬科大学	1		1
東洋大学	2		2
日本医科大学	1		1
文教大学		1	1
和光大学		1	1
東京工芸大学	1		1
神奈川大学	3		3
名古屋外国語大学	1		1
京都外国語大学		1	1
京都産業大学	2		2
同志社大学	3	21	24
立命館大学	14	12	26
関西学院大学	4	3	7
佛教大学	2		2
大阪学院大学	1		1
関西大学	1	1	2
関西外国語大学		1	1
近畿大学	3	1	4
甲南大学	3		3
神戸学院大学	1		1
宝塚造形芸術大学	2		2
岡山理科大学	1	1	2
川崎医科大学	3		3
東亜大学	1		1
西南学院大学	5	12	17
福岡大学	13	28	41
〃 (うち医学部)	(2)		(2)
久留米大学	4	1	5
〃 (うち医学部)	(2)	(1)	(3)
九州産業大学	4	2	6
東和大学		1	1
福岡工業大学	1		1
九州国際大学		1	1
九州情報大学		1	1
長崎総合科学大学		1	1
九州東海大学		2	2
海外の大学	1	1	2
私立大学 総計	156	157	313

平成12年度同窓会会費納入状況

終身会費

6 榊 茂樹 31 原野和芳 34 長崎浩一 38 上山孝治 42 川口貴裕 49 八尋雄平 50 中林雷太
 11 石田勝一 32 木下顕伸 35 齋田 巖 39 菊池篤志 44 井上昌宏 49 上野裕介 51 相良悠二
 31 野入 修 34 野村信介 37 吉田典弘 41 谷 秀和 44 安川英輔 50 赤司憲彦 51 佐々木博康

年会費

旧中7 山田成章	11 伊藤賢治	30 木下陽介	33 長田和孝	41 野邑 樹	47 力久定之	51 田窪遼一
旧中9 久保 守	11 高崎政明	31 増崎博則	33 吉松謙吉	41 磯貝健哉	47 梶原博臣	51 井上英成
中2 増崎三則	11 鹿毛喜一	31 藤井俊雄	33 中山貴幸	41 斉藤利久	47 田村志朗	51 梯 純平
中6 末若直司	11 石田勝一	31 横大路潤一	33 内田昌孝	42 高倉武彦	48 神辺圭一	51 原田大輔
中6 田中文男	新中12 源元洋樹	31 森 正樹	33 新島三行	42 野口拓也	新中48 福井宗陽	51 田中純平
中2 松尾清美	13 村上裕一	31 宮田義継	33 菊池仁志	42 津覇雄三	48 神田哲朗	51 福嶋 拓
3 森 邦 蔵	17 大場 優	31 東 義治	34 岩本 司	42 永島藤吾	48 長柄 仁	51 吉本明守
3 渡辺明道	17 音藤憲彦	31 都留 敬	34 藤原信行	42 樋口 学	48 江田慶太郎	51 川久保尚徳
中2 宮崎一男	18 池田洋司	31 横山貴一	34 花田政義	42 樋口 崇	48 徳永和桂	51 奥田康隆
3 岩永義人	20 古川徳治	31 中尾保彦	35 中山輝幸	43 梶原収臣	48 小山良浩	51 井福浩平
3 田中 守	20 荒木敏彦	31 原 康一	35 齋田 巖	43 宮崎淳一	48 原田 豪	51 岡野邦彦
4 冨塚恭順	23 川村浩之	31 中津武士	36 信川康弘	43 大森隆生	48 天本周一	51 須本祐史
5 矢野眞治	23 高木 昇	31 三原慎司	36 松尾眞之	44 吉田将博	48 宇津宮崇人	51 伴野 晶
新中5 江副正一	23 重松 繁	31 友清 充	36 岡 亮	44 岡本卓也	48 波満健志	51 平山優一郎
6 松尾秀夫	24 高林正規	31 北村勝文	37 村上修一	44 古賀智治	49 小野匡彦	51 中嶋宏樹
6 山下謙二	24 新居淳一	31 中村通孝	37 河千田伸一	44 宮原昌太	49 松岡 賢	51 秋本大輔
6 榊 茂樹	25 斎藤 純	31 盛国治也	37 星野俊幸	44 天本弘毅	49 森田知之	51 藤本崇聡
6 森 浄	25 山下洋生	31 今村芳久	37 後藤敏孝	45 光成研二郎	49 吉武伸章	51 上松寛和
7 松本弘敏	28 迎 洋介	31 後藤純信	37 野瀬武也	45 安達隆博	49 山野将由	51 松田光弘
7 七田 哲	28 柿本昌士	31 赤城 格	37 木原太郎	45 矢幡重孝	49 大塚晴彦	51 矢幡康祐
7 一瀬幹彦	28 永岡浩一	31 山下 淳	37 福本 啓	45 福岡竜馬	49 園下憲一郎	51 竹崎博之
9 山川 勲	28 田中智也	32 岩本 仁	38 二橋広樹	45 白木 亮	50 久保山拓郎	51 真子圭輔
10 中島幸男	29 永野総平	32 瀬戸浩嗣	38 武田成司	45 重松陽介	50 王丸泰成	51 西川隆史
10 市川公夫	29 吉田禅一	32 山下恭平	38 山中慎二	46 陶山忠義	50 合屋統太	51 石井謙一
10 柳 勝敏	29 大石英雄	32 有田憲正	38 高宮 滋	46 坂 圭矢	50 中牟田 健	51 大庭雄介
10 平田 寛	29 櫻井尚明	32 平野正人	39 中村 隆	46 市來敏光	50 磯野正典	51 川井田鉦一郎
10 岩本 登	30 江藤俊治	33 信川裕一郎	39 深松 健	46 北村浩之	50 木村 督	51 佐々木博康
11 宮崎一之	30 岡崎 朗	33 矢野秀輝	39 菊池篤志	47 田中宏典	50 茂地圭一	51 大賀保範
11 島田征児	30 高松隆史	33 鐘ヶ江佳文	40 柴田光彦	47 城谷 剛	50 和佐野研二郎	51 相良光一
11 八尋良久	30 村上 勤	33 吉田憲正	40 山口次郎	47 日名子健司	51 永井 平	

同窓会年会費納入のお願い

創立以来、卒業生も約7,000名となりました。今まで年会費の納入は毎年の卒業生と同窓会総会の出席者(年100名前後)が納める会費でのみ運営されてまいりました。これからも「卒業生一人々の責任ある力でさらなる発展」を目標に日々邁進していきたいと思っています。

会員各位の暖かいご理解とご支援をお願いいたします。

泰星学園同窓会長 松尾 秀夫

●終身会費 50,000円 ●年会費 3,000円

尚、終身会費納入の方には会員証(50度数テレカ)を進呈いたします。

※同窓会総会に出席出来ない方は、同封の振込み用紙にて振込みをお願いします。

※最近、学園同窓会事務局、友人、知人等の名前を語り、同窓生の家庭へ電話がかけられているとの情報がありますが、学園・事務局からは直接個人宅へ電話を発信することはありません。何か不明な点がありましたら事務局へ電話下さい。

平成13年度 泰星学園同窓会総会のお知らせ

●日 時 7月7日(土) 6時(総会) 7時(懇親会)

●場 所 博多パークホテル 博多駅博多駅前4-11-18 電話 451-1151

●会 費 6,000円(年会費 3,000円含) 学生 3,000円(年会費)

主幹世話人 (32期生) 茨木・藤井・有田・立川 (42期生) 草場 (52期生) 古賀・石崎

副幹世話人 33期生・43期生

〈追伸〉なお、連絡不行き届きの同窓生の方もおられると思いますので、1人でも多くの方をお誘い頂きたく存じます。